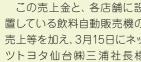
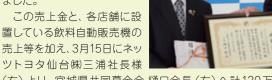
トピックストレーのののののの

ネッツトヨタ仙台株式会社より ご寄付をいただきました!

ネッツトヨタ仙台株式会社 (取締役社長 三浦勇治)様は、 ベントにてお菓子や果物等の





(右)より、宮城県共同募金会 樋口会長(左)へ計120万円をご寄付い ただきました。今年で33回目となります。長年にわたるご支援に心よ り感謝申し上げます。

「むすび丸ピンバッジ募金」により 被災地の子どもたちへ絵本を贈りました!!

ラクター「むすび丸」と のコラボピンバッジの 頒布により、沿岸被災地 で活動する団体・保育



に「わぁー!」と歓声をあげる子どもたち。次々と新しい絵本を手に取り お友だちと見せ合いっこをしていました。ご寄付いただいた皆さまに感 謝申し上げます。

第7弾「むすび丸ピンバッジ募金」で みやぎの子ども食堂を応援しよう!

今年も「むすび丸ピンバッジ募金」 を行います。この募金は制作費を除 き、宮城県内で子ども食堂を運営す る団体への助成に活用します。11月 より頒布致しますので、皆様のご協 力を宜しくお願い申し上げます。

※イラストはイメージです。実物と多少異なります。



アサヒ飲料株式会社より 東北6県の「こども食堂」へ192万円を助成!

この度、アサヒ飲料株式会社 (本社 東京都、社長 岸上克彦) 東北支社様より、7月30日に 東北6県(宮城県、青森県、岩 手県、秋田県、山形県、福島県) 体へ192万円のご寄付をいた だきました。本県では2団体 (合計32万円)に対し、食材を



げる費用、調理器具を購入する費用など、こども食堂の運営に対しご支 援いただきました。あわせて、同社から、助成先に対し、「三ツ矢サイダー」 と「カルピスウォーター」が寄贈されました。こどもの健やかな成長の支 援、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に向けて活用されます。

ネッツトヨタ大阪株式会社より 防災用具と遊具が贈られました!!

福井祐子氏)様より東日 本大震災復興支援(7回 どもたちの明るい未来 に向けた活動へ活用し



てほしい」と150万円のご委託をいただき、ふじ幼稚園(山元町)に防災 用具と遊具が贈られました。継続したご支援に感謝申し上げます。

「赤い羽根募金箱をつくろうコンクール」を 開催しました!

赤い羽根募金箱の製作を通じて、 次代を担う子どもたちに共同募金 らうため、小学生の夏休み自由課題 応募があり、入賞作品は公共施設や 商店で募金箱として活躍しました!











皆さまの温かい善意に支えられ「赤い羽根募金運動」は、 今年も10月1日から全国一斉にスタートします。

~ほんの小さなやさしさで広がる大きな支援の輪~



352,374,000円

内訳

赤い羽根募金

270,721,000円

県域配分目標額179,383,780円は、県内の 社会福祉施設等の整備や、県域で活動する NPO団体等への助成として活用されます。 また、市町村域配分目標額91,337,220円は 皆様がお住まいの身近な地域での福祉事業 に活用されます。

歳末たすけあい募金

73,653,000円

新たな年を迎える時期に、支援を必要としている人々が安心して暮らせることができる様、見舞金や地域の見守り活動等に活用されます。

NHK歳末たすけあい募金

8,000,000円

福祉施設や団体等に対する、車両整備や年末年始の 行事費、児童養護施設等に入所する児童への普通自動 車運転免許取得支援に活用されます。



赤い羽根共同募金は、民間の運動として戦後直後の1947年(昭和22年)に、市民が主体の取り 組みとしてスタートしました。当初は戦後復興の一助として、戦争の打撃をうけた福祉施設を中心 に資金支援する活動としての機能を果たしてきました。

その後、「社会福祉事業法(平成12年社会福祉法に改正)」という法律をもとに「民間の社会福 祉の推進しに向けて、社会福祉事業の推進のために活用されてきました。

そして70年以上たった今、社会が大きく変化する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り 組む、民間団体を支援する仕組みとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動として、 共同募金は市民主体の運動を進めています。

赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」です。



あなたの町の募金は、 あなたの町のために使われています。 赤い羽根共同募金

平成30年度 共同募金運動結果について



昨年もたくさんの 募金が寄せられ たんだね!

赤い羽根募金

299,731,541_B

市町村域

175,486,152円 124.245.389 円

歳末たすけあい募金

81,695,273_円

地域歳末 NHK歳末

募金の使い道について

73,798,045円 7,897,228 円

381,426,814_P

平成30年度 収入支出決算報告書

宮城県共同募金会の平成30年度決算をご報告いたします。皆様 からお寄せいただいた寄付金は、令和元年度に社会福祉施設や社 会福祉団体、そして社会福祉協議会等が行う地域の福祉活動など 様々な事業に使われます。決算時にはこの事業費は一担「未交付配 分金」として計上され、翌年度すみやかに実施団体へ送金されます。

平成31年3月31日現在(単位:円)

十成31年3月31日現在(単位・			
資産の部		負債の部	3
	当年度末		当年度末
流動資産	433,619,311	流動負債	281,482,343
現金預金	427,072,749	事業未払金	877
事業未収金	6,523,430	その他の未払金	689,818
立替金	0	未交付配分金 ※1	241,942,041
前払費用	23,132	未交付災害義援金	779,907
		預り金	1,691,507
固定資産	51,870,407	賞与引当金	1,178,193
基本財産	36,353,600	災害等準備金	35,200,000
土地	12,200,000	固定負債	10,614,620
建物	21,153,600	退職給付引当金	10,614,620
特定預金	3,000,000	負債の部合計	292,096,963
		純資産の部	
その他の固定資産	15,516,807	基本金	3,000,000
建物	891,261	第1号基本金	3,000,000
構築物	0	国庫補助金等特別積立金	
車輌運搬具	2	その他の積立金	4,000,000
器具及び備品	10,924	その他の積立金	4,000,000
退職給付引当金資産	10,614,620	次期繰越活動増減差額	186,392,755
その他の固定資産	4,000,000	(うち当期活動増減差額)	4,311,454
		純資産の部合計	193,392,755
資産の部合計	485,489,718	負債及び純資産の部合計	485,489,718

^{※1} 共同募金は集まった募金を翌年度に配分する仕組みです。 配分団体については、本会の配分委員会で厳正な審査によって決定され、翌年 度に社会福祉等の団体へ配分し、社会福祉の推進に役立てられています。

2.市町村域募金

1.県域募金				
① 社会福祉施設整備事業 (車両・施設の修繕・備品購入・小規模作業所)	14件	12,030,000円	1	
②社会福祉団体支援事業	14件	5,300,000円	2	
③子育て支援事業	2件	270,000円	3	
④ 安全生活支援事業	133件	22,610,000円	4	
⑤ 住民力・地域力・福祉力を 高める支援事業	239件	20,552,000円	(5)	
⑥ みやぎチャレンジプロジェクト	32件	41,338,896円		
⑦自立サポートハウス助成事業	3件	2,375,600円	3.5	
8 子どもたちの絵本児童書整備事業	1件	3,000,000円	1)	
⑨ 難病救援活動支援事業	1件	350,000円	2	
10 児童養護施設自立支援事業	7件	2,000,000円	(2)	

11,000,000円

5.000.000F

13.766.000F

49.329.000F

| 447件 | 188,921,496円

災害準備金積立

小規模災害支援金

奉仕活動推進費

次年度運動経費

合

詳しい募金の使い道、配分先の詳細については 本会ホームページをご覧ください。

① 配食サービス等 高齢者支援事業	76件	20,237,192円
② 児童・青少年の ② 健全育成支援事業	75件	8,164,999円
③ 障害児·者の 社会参加支援事業	66件	11,092,305円
④ サロン活動等 住民全般支援事業	254件	76,801,239円
⑤奉仕活動推進費	35件	7,949,654円
슴 計	506件	124,245,389円

地域券士たまけない首々

3.地域成木に9万のい寿玉		
①高齢者	92件	32,827,185円
②児童・青少年	54件	6,819,256円
③障害児·者	37件	5,504,825円
④ 住民全般	85件	25,019,323円
⑤奉仕活動推進費	25件	1,822,300円
⑥次年度運動準備金	4件	1,805,156円
合 計	297件	73,798,045円

4.NHK歳末たすけあい募金

1 車両整備事業	2件	2,510,000円
②施設・団体の年末年始 の行事費	50件	1,500,000円
③ 児童養護施設等普通自動 車免許取得支援事業	25件	3,750,000円
4 奉仕活動推進費	-	413,552円
合 計	77件	8,173,552円

※276.324円は繰越金より充当





ארדף://www.akaihane-miyagi.or.jp/







「平成30年度赤い羽根共同募金の助成を受けた施設・団体よりたくさんの ありがとうメッセージが届いています!」

社会福祉法人 仙萩の杜 ぴあ (仙台市)

この度は施設の内装 工事に助成いただき誠 にありがとうございまし た。多目的室は、当事業 所には今までなかった 広い空間なので、のび のびと快適に作業や休 憩、余暇活動をすること ができるようになり、皆 さん大変喜んでいます。



社会福祉法人 旭が丘学園 (気仙沼市)

社会的養護の推進により、 地域小規模児童養護施設を 開設しました。ただし、場所 的に住宅地ではあるが商業 地までは遠く、車の必要性を 強く要望されていました。配 分により軽自動車を整備し 児童の生活全般が潤い処遇 向上に大変喜んでおります。



学校法人 仙台YMCA学園 仙台YMCA幼稚園 (仙台市)

幼稚園事業で実施してい るプログラムに、今回購入し たトランポリンを使っていま す。「運動遊び」をしている と、自然と子どもたちから笑 顔が溢れてきます。子どもた ちから「トランポリン♪トラ ンポリン♪」と歌が聞こえて きます。毎回元気に活動して います。感謝申し上げます。



児童養護施設等普通自動車免許取得支援(宮城県内)

NHK歳末たすけあい 墓金に寄せられた寄付 金により、児童養護施 設等を卒園する児童を 対象に普通自動車免 許取得支援を行ってい ます。子ども達よりた くさんのありがとう メッセージが届いてい

この度は気許取得ができて実機いくたけます。 気許取得にあたり、学校とアルバイトと自動事学校の 両立がむずかしく、悪ったとおりスムーズにいかなく

(顔す):とがごさました。(反映計成と卒業快定成のテハ さらんとが残るし、全て一反で合相ごさました。車の収録に 、4のに車を動かすことがであるこ ハンドルとにきることを構り 対ししたいと思います。 歌性に受ける取得引かめのお金を支援して下さり、 ありがとうございました。

「新たな募金手法による共同募金運動の活性化!」

従来の募金活動だけでなく、運動期間拡大を活用した「テーマ型募金 |の推進。通年で募金できる仕組みづくりとして、「ハート フルベンダー」や「赤い羽根募金百貨店プロジェクト」など新たな募金手法による運動の活性化を進めています。

テーマ型募金 社会課題解決 「みやぎチャレンジプロジェクト」の推進

共同募金運動の期間拡大(1月~3月)を活用した取り組み として、平成27年度より実施しているテーマ型募金社会課題 解決「みやぎチャレンジプロジェクト」。平成30年度は32団 体がエントリーし、2,434件、計28,124,668円の募金実績と なりました。本プロジェクトのエントリー団体は、社会課題を 解決する必要性を広くアピールしながら、その活動資金を調 達するために、共同募金会と一緒に寄付を呼び掛け、本会を 通じて当該団体の活動資金に助成されます。地域での新た な資金循環のシステムとして全国的に事業推進が図られて おります。



(一社)日本カーシェアリング協会と 「赤い羽根募金百貨店プロジェクト」の調印締結!

このプロジェクトは、赤い羽根共同募金と団体・企業等が「寄付つき商品」を企 画・販売することで、顧客に負担なく、団体・企業は販売促進と社会貢献につな がり、それが地域福祉課題のための財源となるという3者のWIN&WIN&WINの

内容: 「寄付つき自賠責保険」 日本カーシェアリング協会(東 京海上日動火災代理店)で加 入していただいた自賠責保険 1件につき150円が宮城県共 同募金会への寄付となります。





ボタン1つで募金できる 「自動販売機型募金箱ハートフルベンダー」

ハートフルベンダーは、飲料自動販売機を募金箱 として活用する事業です。ハートフルベンダーを通 じて、いつでもどこでも誰もが気軽に共同募金運動 に参加できます。平成30年は県内234台の自動販 売機から、計4,308,641円の募金実績となりました。 今後も設置についてご協力をお願い申し上げます。





